

スタートアップの特徴

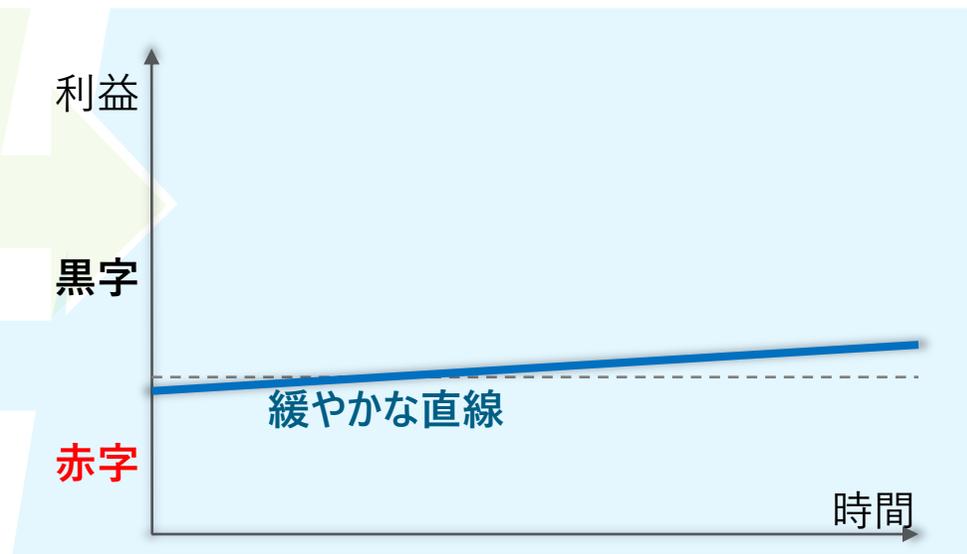
スタートアップは、これまでにないビジネスを創出してイノベーションをもたらし、短期間で急成長を目指す点で、従来型の起業・創業（スモールビジネス）とは根本的に異なる。

スタートアップ



- 目指す市場が**大きく**、成長速度が**速く**、**大規模な資金調達**（ベンチャーキャピタルからの出資など）
- イノベーション創出により**新たな産業・市場を創出**（革新的な技術・アイデア、新しいビジネスモデル）
- 社会・地域課題解決により**社会へのインパクト**を創出

スモールビジネス ※ 従来型の起業・創業



- 市場は地域内など**限定的**、**緩やかな事業速度**、**比較的少額な資金調達**（銀行融資等）
- **安定と持続性を重視**し着実な利益を目指す（既存のビジネスモデルで事業展開）
- **地域に密着**したサービス・商品を提供

スタートアップの特徴

スタートアップは、一般的に以下の成長ステージを経て、創業から10年以内で株式上場やM&Aに至ることを目標とする。

スタートアップの成長ステージ

